

ポピュリズム化する世界 Populist leaders around the world

2016/10/22 国末憲人（朝日新聞）

「ポピュリズム」は、今年の世界ニュースを象徴するキーワードになりそうだ。右のトランプ氏、左のサンダース氏が米大統領選をかき回し、英国独立党（UKIP）のファラージ前党首は英国の欧州連合（EU）離脱決定をお膳立てした。オーストリアでも右翼ポピュリズム政党の候補が大統領の座をうかがい、スペインやギリシャでは左翼ポピュリズムが旋風を起している。20年前にほとんど耳にしなかったこの言葉は、今や世界のトレンドとなった。

だが、これだけ言及されながら、この用語はいまだに定義も性格もあいまいだ。ポピュリズムとはいったい何か。なぜいまそうした動きが顕著になってきたのか、なぜ彼らはこれほど支持を集めているのか。我々はこうした風潮とどう向き合っていけばいいのか。

ポピュリズムの実態と本質を探りつつ、その危険性の有無を検証する。

1、トランプ現象の陰にあるもの

トランプ演説のレトリック

- ・場面をつなぐ映画のような構成
- ・中身に深く立ち入らず、展開が速い。
- ・自信たっぷりに決めつけ、根拠は論じない。
- ・同じ言葉を繰り返す
- ・敵を定めて攻撃
- ・低学年レベルの語彙

「トランプ」というブランド

トランプの表層と本質

浮遊する不満の結集——トランプ政治の可能性

ポピュリストの極意は「空虚なスローガン」

2、サンダース旋風の意味

サンダースとトランプ、何が同じで何が違うか

ポピュリズムの欧州型と南米型

なぜ地中海では左翼が強いのか

3、英国の国民投票の罨

お膳立てをしたのはUKIP

お坊ちゃん政治家キャメロンの愚かさ

なぜジョンソンはポピュリストになれなかったのか

4、なぜポピュリズムが跋扈するのか

冷戦終結——左右対立から上下対立へ

「下の住人」に寄り添う人は...

「ポピュリストはディナーパーティーの酔客」

5、ポピュリズムの定義を試みる

ポピュリズムとナショナリズムの違い

着ぐるみ民主主義の時代

ポピュリズムと強権主義の違い

ポピュリズムとデマゴグの違い

「何者かでない」のがポピュリズム？

6、ポピュリズムの3形態——Hanspeter Kriesi の分類から

イデオロギーとしてのポピュリズム

政治戦略としてのポピュリズム

コミュニケーション・スタイルとしてのポピュリズム

7、ポピュリズム政治の4形態

勝手に標的を定めて突進する「ドン・キホーテ症候群」

世の中をすべて敵と味方に分ける「白黒分別主義」

庶民でもないのに庶民の仲間を演出する「マルチ商法プロデューサー」

周囲に迷惑をかけて平気な「巻き添えパフォーマンス」

8、ポピュリズムは危険なのか

Hanspeter Kriesi 「ほっとけば消える」

Timothy Snyder 「次にもっと悪いものが来る」